

# 三井記念 病院通信

Mitsui Memorial Hospital PR Magazine

2020年 春号

## MMH NEWS

### 祝日稼働日のご案内 (2020年4月～2021年12月)

2020年4月～2021年12月の祝日稼働日は以下の通りとさせていただきます。  
何卒ご理解いただきます様よろしくお願い申し上げます。

#### 2020年 祝日稼働日(通常診療)

- 4月29日(水) 昭和の日
- 11月3日(火) 文化の日

#### 2021年 祝日稼働日(通常診療)

- 2月23日(火) 天皇誕生日
- 4月29日(木) 昭和の日
- 11月3日(水) 文化の日

お問い合わせ | 三井記念病院 経営企画部 TEL:03-3862-9111(代表)



社会福祉法人

三井記念病院

〒101-8643 東京都千代田区神田和泉町1番地 TEL:03-3862-9111(代表)



三井記念病院  
ホームページ



【特集】  
乳腺センター

●三井記念病院の登録医紹介  
人形町乳腺クリニック

三井手帖

特集

# すすむ医療



救える命がそこにある。  
新しい医療技術、新しい薬。  
日進月歩で進んでいく医療。

医療技術の進歩に伴い、医療の現場はどのように変化しているのか。  
新しい技術とは一体どのようなものなのか。  
三井記念病院通信では、こうした実情を医療の最前線で活躍する専門医がひも解いていく「特集 すすむ医療」を企画しました。  
病気についての正しい知識を身につけ、早期発見・早期治療に取り組んでいきましょう。

## 乳腺センター

2015年の国内の乳がん罹患数は約87,000人、女性の部位別罹患率は第1位で、今日も乳がんの患者さんは増加傾向にあります。罹患する患者さんの年齢は40代から急増し、術後も治療期間が長期に及びますが、同年代は仕事、子育て、介護、経済的な問題、また術後の社会復帰など、さまざまな懸念を抱えて生活しなければなりません。

こうした背景をもとに、三井記念病院は診療科と職種間の垣根を越えたチーム医療の協力体制を構築し、乳腺疾患の治療・乳房の再建とサポートを強化するため、2020年3月に「乳腺センター」を設立しました。高度な技術と経験を持つ多職種のスタッフがワンチームとなり、患者さんとそのご家族にとって最善の治療・サポートを提供することを目指しています。

### Interview



センター長  
乳腺内分泌外科 部長  
太田 大介 医師



副センター長  
乳腺内分泌外科 科長  
辻 宗史 医師



副センター長  
形成外科 科長  
棚倉 健太 医師

## 診療科と職種間の垣根を越え 患者さんの社会状況に合わせた サポートを

—三井記念病院に乳腺センターが設立された背景を教えてください。

近年の乳がん罹患数の増加、そして、それにとまう患者さんの社会状況の多様化により、今日の乳腺疾患の治療においては、より多面的に患者さんをサポートしていくことが重要となっています。一方、当院の乳腺内分泌外科では医師の欠員が課題となっていましたが、2020年4月から専門医4名による診療体制が整うとともに、2019年4月からは形成外科・再建外科の新設にとまない、自分の体の一部(自家組織)を使った乳房の再建が可能となりました。

当院はかねてから、緩和ケア専門医や乳がん看護認定看護師をはじめとする専門スタッフが充実していました。しかし、仕事や子育て、介護など、さまざまな社会的役割をもつ患者さん一人ひとりに最善の治療・サポートを提供するためには、より強固なチーム医療体制を構築しなければならない、そう考えたのがセンター設立の背景です。設立にあたっては、当院の特徴である「診療科の垣根の低さ」が奏功したと言いか、各診療科・職種のスタッフがとても協力的で、思いがけずスムーズにセンター化できました。



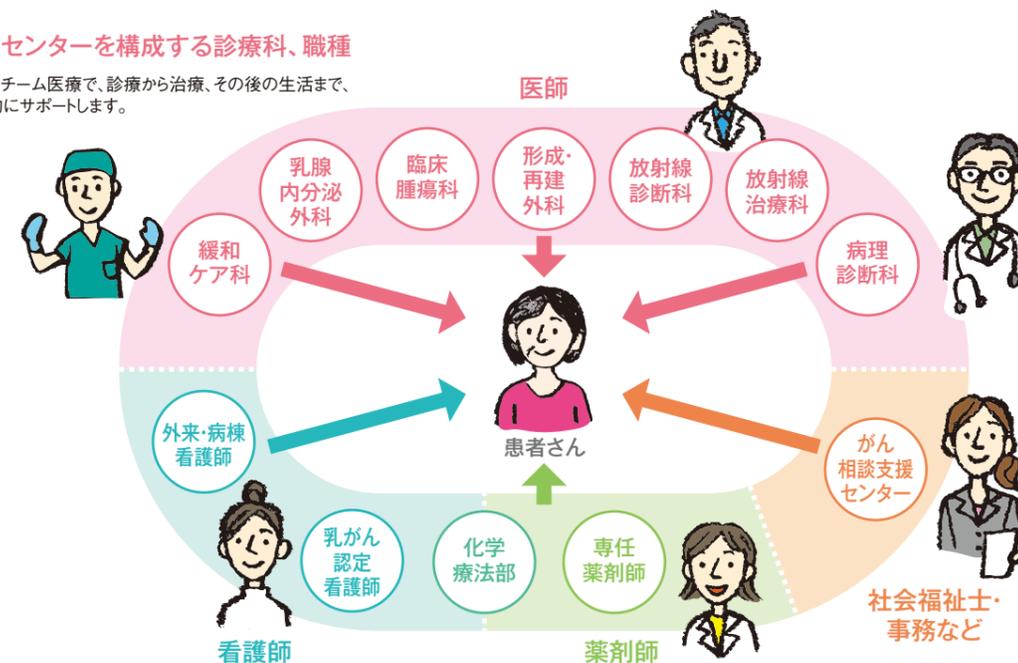
カンファレンス風景

—乳腺センターはどのような診療科やスタッフで構成されているのですか？

乳腺内分泌外科、臨床腫瘍科、形成外科・再建外科、緩和ケア科、放射線診断科、放射線治療科、病理診断科の医師に加え、専任薬剤師や、乳がん再発時に患者さんとその家族をサポートする乳がん認定看護師、がん相談支援センターなどがメンバーに名を連ねています。これらのメンバーが迅速かつ緊密に連携するために、術前・術後のカンファレンスを毎週行っており、再発の患者さんが対象の場合には、地域福祉相談室の方に参加していただくこともあります。そして患者さんからの意見や要望、最新の情報などをメンバー間で共有し、最善のサポートを提供していきます。

### ●乳腺センターを構成する診療科、職種

高度なチーム医療で、診療から治療、その後の生活まで、総合的にサポートします。



## 診断から治療まで 迅速かつ総合的なサポートを提供

—乳腺センターが担う役割を教えてください。

高度なチーム医療で、診断から治療まで迅速かつ総合的に患者さんをサポートし、地域社会に貢献する。これが乳腺センターの使命だと考えています。治療の部分だけでなく、患者さんそれぞれの術後の生活や、家族のケアまで踏み込んだサポートを提案しており、「困っている患者さんやその家族がいたら、みんなで意見を出し合い最善のサポートを行うこと」を心がけています。

—センター化により、患者さんにはどのようなメリットがあるのでしょうか？

多方面からのサポートを迅速に行えることが一番のメリットです。以前は必要に応じて専門の医師が対応していましたが、センター化により、他科、他職種のスタッフとより迅速に意見交換できるようになりました。複数のプロの“目”で患者さんを診ることになるので、情報や患者さんの要望を取りこぼさない点もメリットだと思います。スタッフ全員の知恵を結集する、そんなイメージです。

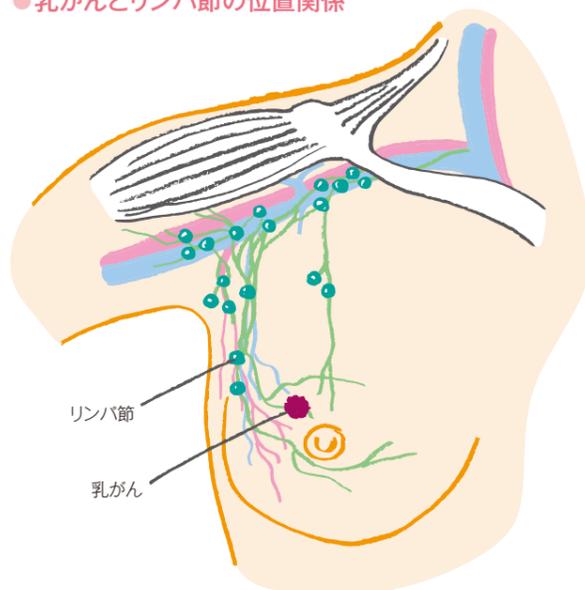
また、診断から治療まで当センターで完結できることは患者さんの負担や不安の軽減につながりますし、「一人主治医制」も当センターならではの強みとなっています。当センターでは初診から手術、外来フォローまでひとりの乳腺内分泌外科医が担当します。さらに各専門分野の医師やスタッフが密に連携して治療・サポートに携わることで、患者さんが長期的に安心して治療が受けられる体制をとっています。

## 知識とデータを蓄積・発信し 乳がん治療の進歩に貢献したい

—再建や術後ケアへの取り組みを教えてください。

人工物を使った乳房の再建は1990年代から他の病院に先駆けて行っていました。2019年4月に形成外科の常勤医師として棚倉医師が着任したことにより、人工物と自家組織のどちらを使って再建するかを選択できるようになりました。もちろん、それぞれにメリット・デメリットがありますが、患者さんにとって、選択肢が広がることは間違いなくメリットのはずです。

### ●乳がんとリンパ節の位置関係



また、乳がんはリンパ節に転移する場合が多く、リンパ節を全摘出した場合には、リンパ浮腫と呼ばれる、リンパ管内に回収されなかったリンパ液がたまる合併症を患うことがあります。リンパ浮腫になると、リンパの流れがせき止められてしまうため、腕がむくんできたり、神経を圧迫してしびれたりすることがあります。そのため、術後は医療リハビリ上級セラピストによるリンパマッサージの指導や、理学療法士による腕のリハビリなども行っています。

—今後の展望を教えてください。

乳腺センターに日々蓄積されていく知識や技術、臨床データを発信することで、乳がん治療の進歩に貢献していきたいと考えています。そのためにも、まずはどの医師が初診を担当しても同じように対応でき、なおかつ世界基準の治療が施せるシステムを構築していきたいと考えています。

このほか、乳がんの原因となるBRCAという遺伝子検査が一般的に行われるようになってきています。遺伝子検査は個人情報管理基準が高度なため、これまでBRCA遺伝子検査のみを当センターで行い、検査で陽性となった患者さんのカウンセリングを他の医療機関に委託していましたが、検査とカウンセリングの両方を当センターで行える体制が整いました。当センターは日本の乳がん治療の前線基地として更に邁進していきたいと考えています。

## 高度なチーム医療で 患者さん一人ひとりに寄り添う

—患者さんへのメッセージをお願いします。

乳がん治療は術後のケアが大切であり、がんと上手に付き合っていくことが求められます。しかし、それは言葉で言うほど簡単なことではありません。働き盛りで仕事が忙しい、毎日子育てに追われている、経済的に余裕がない。さまざまな社会状況のなかで、生活しながら治療を進めていかなければなりません。



乳腺センタースタッフ

乳腺センターではご高齢の方はもちろん、そうした社会的役割を抱える若い方も多方面からサポートします。患者さん一人ひとりの社会状況や想いに寄り添いながら、迅速に、そして細やかに治療・サポートを提供してまいります。

### ●乳腺内分泌外科の手術実績(2015年~2019年)

乳がん	再建	甲状腺	副甲状腺
997件	156件	197件	72件

### ●乳腺センタースタッフの保有資格(一部) (2020年3月31日現在)

- 日本外科学会 専門医・指導医
- 日本乳癌学会 専門医・指導医
- 日本乳癌学会 専門医
- 日本専門医機構認定 形成外科専門医
- 日本乳房オンコプラスティック サージャリー学会エキスパンダー/インプラント責任医師
- 日本がん治療認定医機構がん治療認定医
- 日本超音波医学会 超音波専門医・指導医
- 日本内分分泌外科学会 専門医
- 日本遺伝性腫瘍学会 遺伝性腫瘍専門医
- 日本臨床腫瘍学会 がん薬物療法専門医・指導医
- 日本臨床腫瘍学会 外来がん治療認定薬剤師
- 日本緩和医療学会 緩和医療専門医
- 日本プライマリ・ケア連合学会 認定指導医
- 検診マンモグラフィ 読影認定医師
- 乳がん看護認定看護師
- 医療リハビリナージ 上級セラピスト

## 乳腺センターにおける看護師の役割

副院長・看護部長 井上 由美子

乳がんの治療は、的確な診断をはじめ、外科手術、化学療法、ホルモン療法、放射線療法など組み合わせが多岐にわたります。より良い治療法を選択するために専門的なチームが必要になります。さらに治療期間は長期にわたりますので、治療に伴う副作用や社会生活の問題の支援や精神的問題の支援体制が大切になります。

看護体制は、乳がん患者のケア全般を治療の側面のみならず、妊娠期乳がん、遺伝性・家族性乳がんなど様々な角度から支援できる乳がん看護認定看護師、化学療法における副作用対策を個に合わせた支援が行える化学療法認定看護師、リンパ浮腫の予防から専門的施術を行うセラピスト看護師、緩和医療を必要とする場

面における緩和ケア認定看護師、がん相談支援センターでがん患者の専門的ケアを行うがん専門看護師、外来看護師、入院病棟の看護師等と連携をとりながら実践しています。また、形成外科医師による個々に合った質の高い乳房再建も行われるようになり、創傷管理の認定看護との協働も看護部には求められています。

疾患を治す事だけでなく病気を持つ患者さんを、身体や精神などの一側面からのみ見るのではなく、人格や社会的立場なども含めた総合的な視点でケアを行う「全人的看護ケア」を大切にし、チーム医療の中で看護師が患者さんと医師とのパイプ役を担っていきたくと考えています。

# 三井記念病院の 登録医紹介

28

三井記念病院では、地域医療機関との相互連携を一層密にし、医療を必要とする患者さんのニーズに応え、適切で切れ目のない医療提供の実現を目指しています。このコーナーでは、三井記念病院の登録医としてご協力いただいている先生方を紹介していきます。

## 人形町乳腺クリニック

中央区乳がん検診実施医療機関に指定されている  
人形町乳腺クリニック。

「乳腺のかかりつけ医」として日々患者さんと  
向き合っている師田先生にお話を伺いました。



Interview  
師田 暁 医師



- 院 長：師田 暁
- 住 所：東京都中央区日本橋人形町3-7-10  
日本橋DOLL-3 3F
- T E L：03-3664-3220
- 診療内容：乳腺外科・外科
- 診療時間：月・火・水・金 9:30~13:30、16:00~18:30  
土 9:30~13:30
- 休 診 日：木曜・土曜午後・日曜・祝日
- U R L：https://ningyocho-bc.jp/index.html

### — 医師を目指されたきっかけは？

私の父は足立区で開業医をしており、また、親族にも医師が多く医師の仕事を間近に見て育ちました。患者さんに慕われている父への憧れや、家族に医師がいることの安心感が動機となり、医師を志すようになりました。

### — なぜ乳腺領域を選ばれたのですか。

乳がんは、その他のがんよりも早くから抗がん剤治療が進んでいた領域です。手術以外のがん治療があることや、画像診断によって単にがんの有無を確認するだけでなく、どんながんなのか実際の様子を見ながら診断できることに興味を持ちました。

私は元々一般外科で消化器を専門としていました。医師になって間もない頃、乳腺領域は外科領域の一部として扱われていましたが、2000年代頃から急速に発展し、一つの専門領域として分離したこともあり、乳腺領域を専門とするようになりました。

### — 診察で特に意識されていることはありますか。

乳がんは40代~50代に多い病気です。患者さんをとりまく社会状況に合わせ、どんな治療法がよいか可能な限り提案するようにしています。検査結果をお伝えするときには、患者さんに安心感をもってもらえるよう検査画像などをお見せしながら丁寧に説明するよう心がけています。

乳がんは早期発見によって治る確率が大きく上がります。そのため、視触診・マンモグラフィ・超音波などの検査はその日中に結果説明まで行うようにしています。

### — どんな時にやりがいを感じますか？

自分が診察した患者さんが、無事病院での治療を終え、「またお世話になります」と言って、クリニックに戻ってきてくれた時です。患者さんが回復されている姿をみるのは本当に嬉しい瞬間です。

### — 地域医療連携についてはどのようにお考えですか？

治療前の診断、治療後のフォローをクリニックで担っていくのが理想です。乳がんは再発や転移を起こすこともありますので、治療後においては、薬の処方や超音波・採血などの検査のほか、体調に変化がないか問診することですっかり患者さんをフォローしていきたいと考えています。

### — 患者さんにメッセージをお願いします。

当クリニックは、乳房に関する小さな悩みでも気軽にご相談いただけるよう心がけ日々の治療にあたっています。気になる症状がありましたらそのままにせずお越しください。



クリニックのマンモグラフィ。マンモグラフィの撮影は女性スタッフが対応します。

# 三井手帖

三井記念病院で開催した行事やイベントをご紹介します

- 2019.07
- 2019年7月3日(水) 第40回公開臨床病理検討会(CPC) 開催
  - 2019年7月6日(土) 腎臓病教室 開催
  - 2019年7月17日(水) 地域連携フォーラム 膠原病・リウマチ内科が存在する意味 開催
  - 2019年7月20日(土) ・東大鉄門ピアノの会による ボランティアピアノコンサート 開催  
・社会保険労務士に相談しよう! お仕事に関する個別相談会 開催
  - 2019年7月26日(金) メモリーカフェ もの忘れや認知症について 交流しませんか? 開催

- 2019.08
- 2019年8月17日(土) 上野英子さんによるボランティアピアノコンサート 開催
  - 2019年8月23日(金) メモリーカフェ もの忘れや認知症について 交流しませんか? 開催

- 2019.09
- 2019年9月11日(水) いずみサロン がん患者さんとご家族が語り合える場 開催
  - 2019年9月18日(水) 地域連携フォーラム 急性めまいの診療 開催
  - 2019年9月21日(土) ・総合防災訓練(秋葉原東部地区合同)開催  
・社会保険労務士に相談しよう! お仕事に関する個別相談会 開催
  - 2019年9月27日(金) メモリーカフェ もの忘れや認知症について 交流しませんか? 開催
  - 2019年9月28日(土) ラリユーによるフルート演奏ボランティアコンサート 開催

- 2019.10
- 2019年10月9日(水) いずみサロン がん患者さんとご家族が語り合える場 開催
  - 2019年10月17日(木) 市民公開講座「治療と仕事の両立支援セミナー」がん患者さんに聞く! 治療と仕事の両立のはなし 開催
  - 2019年10月19日(土) 米澤知峯さんとボランティアリーディンググループによる朗読会 開催
  - 2019年10月25日(金) メモリーカフェ もの忘れや認知症について 交流しませんか? 開催

- 2019.11
- 2019年11月2日(土) 腎臓病教室 開催
  - 2019年11月6日(水) 第42回公開臨床病理検討会(CPC) 開催
  - 2019年11月7,14,21,28日(木) 乳がんとの付き合い方を考える会 開催
  - 2019年11月9日(土) 第11回がん等の診療に携わる医師等に対する緩和ケア研修会 開催
  - 2019年11月13日(水) いずみサロン がん患者さんとご家族が語り合える場 開催
  - 2019年11月16日(土) ・千夜一夜座によるボランティア朗読劇 開催  
・社会保険労務士に相談しよう! お仕事に関する個別相談会 開催
  - 2019年11月20日(水) 地域連携フォーラム 子宮腫瘍に対する低侵襲手術 開催
  - 2019年11月22日(金) メモリーカフェ もの忘れや認知症について 交流しませんか? 開催

- 2019.12
- 2019年12月7日(土) ラ・メール東京による病棟クリスマスコンサート 開催
  - 2019年12月11日(水) いずみサロン がん患者さんとご家族が語り合える場 開催
  - 2019年12月21日(土) 萩原守男さんによるクリスマスギターコンサート 開催
  - 2019年12月27日(金) メモリーカフェ もの忘れや認知症について 交流しませんか? 開催

- 2020.01
- 2020年1月15日(水) 地域連携フォーラム 肺癌の診断と化学療法の実際 開催
  - 2020年1月18日(土) 社会保険労務士に相談しよう! お仕事に関する個別相談会 開催
  - 2020年1月20日(月)~24日(金) 国際的な医療施設認証機関JCIの認定更新審査 実施
  - 2020年1月24日(金) メモリーカフェ もの忘れや認知症について 交流しませんか? 開催

- 2020.02
- 2020年2月15日(土) ・朗読会グループ「よむよむ」による朗読会 開催  
・さんとも会 開催

※2020年2月中旬以降は、コロナウイルスなどの感染拡大防止のため、各イベントは中止しております。

2019年7月~2020年2月

## 皆さまから貴重なご寄付をいただきました

- |         |          |           |            |         |                |
|---------|----------|-----------|------------|---------|----------------|
| ▶個人     | 初澤 敬子 様  | 菅原 フサ子 様  | 朝妻 照子・基祐 様 | 池田 京子 様 | ▶法人            |
| 小林 葉子 様 | 水野 忠彦 様  | 内藤 重美 様   | 内田 雄二 様    | 村崎 薫和 様 | 株式会社タスクオブチカル   |
| 若林 秀雄 様 | 内木 建蔵 様  | 平田 達也 様   | 内田 美代子 様   | 石井 寛 様  | 一般財団法人凸版印刷 三幸会 |
| 吉原 勝美 様 | 長谷川 正史 様 | 矢古宇 キヨ子 様 | 中西 弘 様     | 平永 一 様  |                |
| 鈴木 久 様  | 石渡 光男 様  | 高橋 邦光 様   | 鈴鹿 照子 様    |         | ▶匿名希望          |
| 武田 歳寛 様 | 永田 邦夫 様  | 金井 千鶴 様   | 村嶋 幸代 様    |         | 30名 (順不同)      |

※当法人への寄付は、社会福祉事業のための寄付金として税制上の優遇措置が適用されます。詳しくは当院経理課までご相談ください。